

フォーラム参加者:31名 アンケート回答者:20名

■今回のフォーラムで興味深いものに○印を付けてください（何個でも可）数字は回答者数

「調査の部」

- ① 街歩きから見える事**2** ②.意見交換から気づくこと**4** ③.まちづくりアンケート調査

「大湊リノベーション計画の部」

- ④.人を増やすためのアイデア**3** ⑤.仕事を増やすためのアイデア**1** ⑥.“あずましさ”を増やすアイデア**1** ⑦.“住”システム**2** ⑧.中央公民館のオガール構想**2**

「アーバンコテージの事例発表の部」

- ⑨.相続問題**7** ⑩.耐震・断熱・将来化**2** ⑪.大湊の景観**2** ⑫.アーバンコテージの設計要件**2**
⑬.建設費**2** ⑭.アーバンコテージ建設促進の提案

■次の項目についてあなたのお考えをお聞かせください。（自由記載）

○人口減について

- 減少より高齢化の方が問題大きい（37歳:公務員）
- どうしようもない事（44歳:不動産関係者）
- 全国的なもの、子供（保育）と預かる施設が必要。地元の企業に対する魅力がない、都会へのあこがれ等（77歳:年金受給者）
- 全国的な人口減の中で地域として対策するためには、特色を生かしていく事が大切であると感じる（差別化）（30歳:公務員）
- 自分たちのやりたい仕事がない。もっと、仕事、働ける場所があれば、専門学校に行っても帰って来られる（18歳:高校生）
- 仕事が少ない。帰ってきたくても仕事が少ないから帰って来られないと思う（18歳:学生）
- まず、ここに住んでいる人が暮らしを楽しむ地域づくり（移住者）
- 地域の伝統文化（祭りなど）に若い人が興味を持ち、行事に参加できる、しやすい環境づくりを地域住民と行政とが一体となって考えていく事が必要と考える（70歳:町内会役員）
- ジオパークをもっと有名にして、観光に来た人達に住みやすい町だと言えば、移住する人が増え人口が増えると思う（18歳:学生）
- 私も来年から東京に行くので、むつにはいないけど、人口減がすすんで、地元の活気がなくなるのはさびしいと思いました（18歳:学生）
- 人口減に対する取り組みは幅広くさまざまな分野から論じていく事が必要なので、地元住民、関係機関の協力が必要不可欠（24歳:公務員）
- 高校卒業後の進路を考えた時に地元に残りたくても、仕事、進学先が見つからない限り、仕方がないと思います（46歳:小売業）
- 人口減はどうしてもストップしたい（72歳:無職）
- 子育て支援しかない（42歳:公務員）
- 人口が減るのは仕方がない事である（自然減については）人口が減った後、どのように持続可能な社会を形成できるかが重要であると思う（35歳:建築設計）

・私自身、出もどりですが、もどってきた理由が、地元貢献したいと思う気持ちもありました。その時に、地域に大なり小なり活性化する動きがある事が地元に戻る力になっていると思います。ジオパーク計画、アーバンコテージ計画、オガール化構想、地域のねぶた祭り、地域に動きがある事で人は戻り、集まってくると考えています。その受け皿となるアクションを絶やさないことが大切だと思います。集まる事で集まった人も巻き込んで活動を続けていく事が大切だと思います（42歳：介護士）

○空き家（廃屋又は使える空き家）について

- ・周辺への影響が心配（37歳：公務員）
- ・廃屋→解体、使える空き家→再生して販売（37歳：公務員）
- ・空き家の坪数が少ない（30坪平均）一部の町内あり（77歳：年金受給者）
- ・ただ置いておくだけではもったいない。使えるんだったら使えるようにしてほしい。人が集まる建物に建て替えたりすることが良いと思う（18歳：高校生）
- ・空き家を使えるように家にするのはとても良いと思うが、家の他に店など、何かやってほしい（18歳：学生）
- ・夏の暑い時の二地域居住に活用（移住者）
- ・空き家の状況が現在どうなっているのか？どの位あるのか？という事を、住民に対して行政が情報を定期的に流してもらう。その事が広く浸透すれば、今後、空き家の解体、再生について住民などが考えるきっかけになると思料する（70歳：町内会役員）
- ・使える空き家を使わないのはもったいないので、人が住める状態（もつときれい）にして、安く売ったりすればいいと思う（18歳：学生）
- ・老朽化が進んでいる空き家については、景観の面、保安上の観点から所有者に対して改善を促しつつ、所有者の意向を確認する。利活用できそうな空き家についても、まず、所有者の意向確認、方向性を示す（24歳：公務員）
- ・相続等の手続きなど、一般の人では対応できないので、相談窓口などわかりやすく対応してくれる所があれば良いと思います（46歳：小売業）
- ・町内会としても有効な活用を考慮している（72歳：無職）
- ・予算がない（42歳：公務員）

○中心市街地への集中と投資について

- ・選択しての投資が必要（37歳：公務員）
- ・観光に力を入れる。ジオパークを大いに利用活用すると良い。景観の仕組みを考えると良い（77歳：年金受給者）
- ・人が住みたい、住んで良かったと思える複合施設を作る事も手段と考える。その時の財源（予算）は行政だけでは難しいと思うので、建物の企画・運営を手掛ける大手会社の協力も必要と考える（70歳：町内会役員）
- ・ニーズの存在と比較しながら行うべきで、ニーズが少なく、投資に結びつかない場合としては、PRにより人を呼び込める対策とを並行して行かなければならないことを考慮するポイントと考える（24歳：公務員）
- ・各商店の集合が必要（72歳：無職）
- ・まちをしっかりとするための投資であるから大切（42歳：公務員）

○景観について

- 街並みを良くするために必要（37歳：公務員）
- 大湊地区は良い景観と思う。海は防衛庁、山・海など大変恵まれている（77歳：年金受給者）
- 上町には鯨御殿のような建物が2～3残っている。（丸井荘、大島助産院、佐々木和也）これらを合わせた景観を残してみたら（65歳：無職）
- 良い所があるなら、そこに合ったものを作って活用できればいいと思う（18歳：高校生）
- 下北ジオパークが認定された事を活かし、景観の良い場所のPR（看板設置など）とシーズン（春夏秋冬）を通して景観が保たれる工夫・取り組みが必要と考える（70歳：町内会役員）
- 大湊地区だけでなく、他の地区も夜景など素晴らしいところがたくさん（18歳：学生）
- 景観を著しく損なっている空き家が数多くある。改善、リノベーションに進めていけば、住のストックができるし、景観も良くなる、観光にも結び付く（24歳：公務員）
- 現状維持（72歳：無職）
- 地域特性に合わせる（42歳：公務員）
- 今、すぐに回答できるほど単純な問題ではない（35歳：建築設計）

○コミュニティーについて

- 町内会など結びつきを大事にする必要性（37歳：公務員）
- 地域行事を継続し、世代間交流を活発化させる事も大事。そのためにも、日頃から伝統文化のPRと子供、若い世代が地域行事に興味をもってもらう取り組みが大切と考える（70歳：町内会役員）
- 町内会としては極めて重要（72歳：無職）
- しっかりとする（42歳：公務員）

○その他、（今回のフォーラムの評価など）

- 高校生の考えをもっと聞きたかったです（37歳：公務員）
- 大変意義があったと思います（37歳：公務員）
- 良かった（77歳：年金受給者）
- 様々な意見が聞かれて良かった。理想的な意見、しかし、住む人の懐具合が心配（65歳：無職）
- すごかった。いろんな職種の人達がいる、いろんな話が聞けて良かった。今、どんな現状なのか少しわかりました。自分たちができる事は何か、探していきたいと思います（18歳：学生）
- 自分達にできる事を1つずつ進める事は大賛成です（移住者）
- 各関係機関・団体の取り組み、意見など確認する事ができた。今後の空き家対策の参考となった（24歳：公務員）
- たくさんの課題があり、一つ一つクリアしていく事は、大変な努力と労力が必要であると感じました（46歳：小売業）
- 次回につなげていく（42歳：公務員）

職業_____

年齢_____歳